

やまつばき

学　校　だより　　No.９
令和８年１１月２日
佐倉市立下志津小学校
児童数　２２２名



“心を一つに　かけぬけろ　下志津っ子”
～運動会スローガンから～

校長　三星　典子

…霜月、十一月。異名の由来は「霜が降りてくる月」ですが、日中は20度を超える日もまだあり、それでいて急に朝晩の空気がひんやりと…確実に季節は移ろっていることを実感している毎日です。

10月23日（金）、令和８年度の運動会を無事に開催することができました。平日開催の中、たくさんの保護者の皆様にご参観いただいたこと、心より感謝申し上げます。

子どもたちは十月初旬から、正課体育の授業を中心に、練習や準備に取り組んできました。体育館や校庭で、子どもたちの躍動する姿を私はまぶしく感じながら見ていました。そこには子どもたち自身がそれぞれの「目指す姿」を想像し努力する姿、そして意志が現れていました。“ラジオ体操の時、手足をしっかり伸ばそう”“かわいくダンスを踊りたい”“高学年として係の仕事を率先してしっかりやりきろう”“長縄、クラスの最高記録を出したい”…。行事というと、当日のありよう、結果に目がいきがちかもしれません。もちろん結果も大切です。しかし、どんな過程を経て、どんな気持ちで自分が取り組んだのか、振り返った時に自覚できることが、その先につながるように思うのです。さて、お子様は今回の取り組みで、どんな道行きでこの日を迎えたでしょうか…。

当日、体育委員長の力強い導きで、運動会スローガン「心を一つに　かけぬけろ　下志津っ子」を全校唱和しました。その声にこめられた子どもたちそれぞれの思い…それらが“束”となって、一つの形になっていく…運動会への取組を通して子どもたちがこの経験を積むことができたこと、私はとても嬉しく思い、そしてさらなる成長を祈りました。



運動会が終わった後、高学年の子どもたちの率先した頑張りで（本当に素晴らしい活動ぶりでした！）会場はあっという間にきれいになりました。非日常空間から穏やかな日常へ…改めて、子どもたちが頑張る日々の積み重ねが始まります。秋は穏やかに学びを進める素敵な季節、毎日の何気ない積み重ねを大切にしていきたいと思います。

10月29日（木）、6年生の子どもたち全員が全校を代表して、一部会音楽発表会に参加しました。運動会の取組と並行した、限られた時間の中…時間を有効に使い、切り替えをしながら6年生ならではの合唱を創り上げました。「空は今」の歌詞と旋律に、最高学年だからこその深い読みと、練習を重ねた発声を“束”とした、臼井の音楽ホールに響いた美しい透明感あふれるハーモニー…私はその調べを聴きながら、心から6年生のことを誇りに思いました。



小学校生活も残り5か月弱。あっという間に過ぎゆく時間を惜しみつつ、仲間との日々をさらに大切にしてほしいと思います。♫♩♪♩♫♩♪♩♫♩♪♩♫♩♪♩♫♩♪♩♫♩♪♩♫

低温と乾燥の季節が近づいています。感染症拡大の兆候は今のところ弱いです。予防できることを今から（引き続き）ぜひ…御家庭の健康観察、一層の御配慮をよろしくお願いいたします。

秋の運動会！

１０月２３日（金）秋の空気が朝のうちは少しひんやりと…その後は太陽が顔を出して穏やかな天候のもと、運動会を実施することができました。
子供たちはこれまでの練習の成果を十分に発揮して、頑張っていました！

＜低学年種目＞

おとって玉入れ




みんなで はちゃめちゃ☆わちゃダンス！




＜中学年種目＞

魂のソーラン！

～これまでの成長と、あふれる感謝を込めて～




徒競走




3年までは50m、4年からは100mを走りました！

＜高学年種目＞

せーのっ！心ひとつに




下小に飛躍の風を巻き起こせ！




＜特別種目＞

バトンをつなげ！（学級対抗リレー）





＜全校種目＞

みんなでジャンプ！
（長縄8の字跳び）






ラストエール




６年生を応援する会（音楽壮行会）

２６日（月）の昼休み、２９日（木）の一部会音楽発表会に参加をする６年生を応援するため「６年生を応援する会（音楽壮行会）」を実施しました。毎日練習を続けてきた６年生の合唱は、全員の気持ちが重なり合ったきれいな歌声でした。



